第52回　日胆地区ソロ・アンサンブルコンテスト

（第60回北海道管楽器個人コンテスト・第55回北海道アンサンブルコンテスト予選）

開　催　要　項

１．日　　時（１）小学生、中学生
令和６年１月13日（土）　開演　午前10時（予定）
（２）高等学校、大学、職場・一般
令和６年１月14日（日）　開演　午前10時（予定）
※部門割は11月24日以降に最終決定致します。
※出演時間等は12月27日頃に発表致します。

２．場　　所　室蘭市　室ガス文化センター〔愛称スワン〕　（室蘭市幸町６番23号）

３．主　　催　日胆地区吹奏楽連盟、朝日新聞社

４．後　　援　北海道教育庁胆振教育局、北海道教育庁日高教育局、室蘭市
北海道新聞社、室蘭民報社、苫小牧民報社

５．ﾘﾍﾟｱ協力　エルム楽器室蘭支店

６．実施部門　北海道大会へ推薦する部門は次の２部門とし、部門ごとに下記のように分けられる。
Ａ：部門　（１）ソロの部　（２）アンサンブルの部
Ｂ：グループ
ソロの部　　：（１）小学生（２）中学生（３）高等学校（４）大学・職場・一般
アンサンブルの部：（１）小学生（２）中学生（３）高等学校（４）大学（５）職場・一般
※ソロの部においてコントラバス・打楽器の出場を認める。
ただし日胆地区代表には推薦しない。

７．参加資格
（１）北海道吹奏楽連盟および日胆地区吹奏楽連盟に加盟している同一団体の奏者であること。
（２）ソロの伴奏者の資格に制限はない。
（３）ソロ・アンサンブルの両方に出場出来る。
※アンサンブルで同じ奏者が２チーム以上に出場することは出来ない。
※地区大会から全道大会へのメンバー変更は基本的に出来ない。ただし、新型コロナウイルス、インフルエンザ等、学校保健安全法で出席停止等、特別な理由でのメンバー変更は手続き（事務局に連絡をお願いします。）により可能とする。

８．演　　奏
（１）ソロ・アンサンブル共に自由曲１曲とし、組曲も１曲とみなす。
（２）演奏時間
ソロ４分以内
アンサンブル５分以内
これを超過した場合は失格として審査の対象とならない。
（３）アンサンブルの楽器の編成は３名～８名までとし、木管楽器・金管楽器・打楽器・コントラバスによるものとする。（コントラバスのみによる編成は認めない）ただし、同一パートを２名以上の奏者で演奏することは認めない。また、独立した指揮者も認めない。
（４）ピアノのピッチは442Hzとする。
（５）ソロ、アンサンブル共に演奏開始の礼はしない。終了時は礼を行う。
（６）演奏順は総会時の抽選を基に決定する。

（7）その他
・椅子、譜面台は会館の備品を使用する。（座奏、立奏等は特に問わない）

9．出場数
各団体の出場数は、下記の通りとする。
（1）ソロの部：木管・金管・打楽器(地区のみ)・コントラバス(地区のみ)より1
（2）アンサンブルの部：A編成は3チーム、B編成・小編成は2チーム、C編成・小学生は1チーム
※吹奏楽コンクール出場編成による。但し吹奏楽コンクールに出場していない団体は加盟時の人数に相当する編成とする。

10．審査
（1）審査員は5名で、日胆地区個人コンクール・アンサンブルコンテスト審査内規により審査を行う。
（2）部門ごとに金・銀・銅の各賞を授与する。
（3）各部門の最優秀者(チーム)を日胆地区の代表として北海道大会に推薦する。
但し、アンサンブル部門は8団体(加盟団体数)以上参加の場合は、2チーム推薦する。
（以下倍数ごとに1チーム加算）また同一団体からの推薦は1チームのみとする。
（4）ソロの部における「理事長賞」を設定する。
（5）審査発表は、会場及び「日胆地区吹奏楽連盟X（旧Twitter）」にて発表を行う
※発表時間はタイムテーブルに記載する。発表後に出場団体にメールをする。

11．審査員（順不同）
大家　和樹（札幌交響楽団副首席打楽器奏者）
白子　正樹（札幌交響楽団副首席クラリネット奏者）
内藤　淳一（札幌大谷大学客員教授　作曲家）
松田　次史（元札幌交響楽団副首席トランペット奏者　札幌大谷大学芸術学部音楽学科客員教授）
米田　浩哉（市立札幌新川高等学校教諭）

12．参加料
（1）ソロの部・・・・・・・・1人　5,000円
（2）アンサンブルの部・・1チーム　10,000円
・当日団体受付にてお支払い下さい。プログラムは出演者、入場者ともに無料で配布します。

13．参加申込等一覧
（1）参加意思の確認（全加盟団体）
11月24日（金）16時までに、参加の有無を下記フォームにて送信して下さい。
https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfxvhjrdExQIOCl4lEk0Zwy5muI1DXBaKuS5zbcLTND_Z8pMw/viewform

参加団体数確認のため**全加盟団体**からの送信をお願いしています。期日厳守でお願いします。フォーム送信後、出場数が増える変更は認められませんのでご注意下さい。

例
×　「出場しない」と申込み、11/25以降に出場する　への変更
○　「２チーム出場予定」と申込み、「１チーム出場」、「出場しない」への変更

（２）本申し込み
ソロ・アンサンブルともに、各団体の参加者、楽器編成、曲目等が決まり次第、添付した申込書式をEメールにて送信してください。参加申込書を受信した時点で、事務局から確認メールを必ず送りますのでご確認ください。確認メールがない場合は必ず事務局に問い合わせください。最終締切は**12月25日（月）16時**とさせていただきます。何らかの理由でEメールが利用できない場合は事務局長（村田）にご相談下さい。申込期限を過ぎた場合の申込は認められませんので、期日厳守でお願いします。また北海道大会の申込書をかねていますので、代表者印を押印した全チームの申込書をコンテスト当日にご持参ください。

（３）打楽器使用団体連絡票
※少量であっても打楽器を使用する団体は提出をお願いします。
令和６年１月10日（水）まで

（４）舞台配置図
※アンサンブル、ソロ（打楽器）のみ。
令和６月１月11日（木）まで

14．入場料
（１）1,000円（当日券のみ。前売り券はありません）
（２）未就学児の入場は審査の妨げとなる恐れがあるため、お断りします。

15．打楽器の貸出
打楽器の貸し出しはありません。各団体でご用意下さい。

16．演奏者リボンでの客席への入場について
出演者リボンによる客席への入場を認めます。補助員が客席へ入る場合は入場券が必要となりますのでご注意下さい。

17．補助員について
（１）補助員は、舞台裏の密回避の観点から最大10人までとします。
（２）補助員は、演奏者とリボンの色が違います。補助員リボンで客席に入ることはできません。

18．その他
申込締切が12月25日（月）のためタイムテーブルの最終決定は12月27日（水）頃になります。

19．北海道大会日時
令和６年２月17日（土）個人（中・大・職一）・アンサンブル（中・大）
２月18日（日）個人（小・高）・アンサンブル（小・高・職一）
会場　カナモトホール（札幌市民ホール）